

更新の有無:更新なし(-)、更新(O)

章・節	項	項目	頁	改訂の有無	改訂箇所	改訂内容
目次			-	○	第2章、第3章	内容に合わせて適正化
はじめに			1	-		
第1章 基本的事項			3	-		
1.1	クリーンセンターふたば施設規模		3	-		
	1.1.1	施設規模	3	○	本文修正	時点更新
	1.1.2	地盤の状況	4	-		
	1.1.3	既存埋立廃棄物の種類と処分量	6	-		
	1.1.4	残余容量	6	○	図1-4、1-5(1)、1-5(2)	「埋立区画」→「埋立地」に修正
1.2	震災被害状況と復旧整備工事の概要		9	○	本文修正	時点更新
1.3	遮水工の構造、漏水検知システム		11	-		
	1.3.1	遮水工の構造	11	○	図1-6(1)、図1-6(2)	「保護マット」→「保護材」、「遮水材」→「遮水シート」に修正
	1.3.2	漏水検知システム	12	○	本文修正	「放射能濃度を自動測定」→「放射能濃度を定期測定」に修正
1.4	浸出水処理施設の概要と処理工程		13	-		
	1.4.1	浸出水処理施設の概要	13	○	本文修正	時点更新
	1.4.2	処理工程	17	○	表1-5(1)、図1-9	「大腸菌群数」→「大腸菌数」に修正、放流水の放流経路及び流下経路を修正
1.5	環境保全対策と構造物の安全性		17	-		
	(1)	地震への対応	17	-		
	(2)	集中豪雨への対応	17	-		
1.6	放射性物質の漏出に対する多重防護		19	○	本文修正、図1-10	「竖管」→「整形集排水管」、「法面ガス抜き管」→「法面集排水管」に修正。図の差し替え。
第2章 処分計画			20	-		
2.1	埋立対象廃棄物		20	-		
2.2	事業期間		21	○	本文修正	文言の適正化
2.3	廃棄物の受入管理		21	-		
	2.3.1	廃棄物の搬入	22	-		
	2.3.2	廃棄物輸送車両の搬入時の受入確認	24	-		
	2.3.3	埋立作業・車両退出時確認	24	-		
2.4	埋立地		25	-		
	2.4.1	埋立地概要	25	○	図2-4	「埋立区画」→「埋立地」に修正
	2.4.2	埋立地の容量	27	○	図2-5	「埋立区画」→「埋立地」に修正

章・節	項	項目	頁	改訂の有無	改訂箇所	改訂内容	
2.5	埋立方法		28	-			
	2.5.1	埋立方法	28	○	本文修正	埋立予定袋数等の削除	
	2.5.2	セメント固化化	29	-			
	(1)	セメント固化化の対象廃棄物	29	○	本文修正	古い実験データに基づく記載の適正化	
	(2)	セメント固化化の概要	29、30	○	本文修正	埋立予定袋数等の削除。「放射性物質」→「放射性セシウム」に修正。	
	2.5.3	不燃物詰替	31	-			
	(1)	不燃物詰替対象廃棄物	31	○	本文修正	不燃物封入施設が場外となったことによる修正	
	(2)	不燃物詰替概要	31	○	本文修正		
	2.5.4	収納容器	32	○	本文修正	今後の埋立予定に合わせ、使用する収納容器に係る記載を修正	
	2.5.5	埋立地の層構成	32	-			
	(1)	全体構成	32	○	図2-7	勾配修正	
	(2)	1期埋立地(セメント固化化した廃棄物)	34	○	本文修正	厚さ等を図表で示すこととして削除	
	(3)	2期埋立地(セメント固化化しない廃棄物)	35、36	○	本文修正、図2-11	厚さ等を図表で示すこととして削除、図中の数値・記載の修正	
	(4)	土壌層、不透水性土壌層等使用材料	37	-			
	2.5.6	雨水排除を考慮した埋立	38	○	本文修正		
	(1)	雨水の集水:排水勾配を設けた埋立	39	○	本文修正、図2-12(2)	排水勾配修正	
	(2)	埋立イメージ	39、40	○	図2-13	排水勾配修正	
	(3)	雨水の浸透防止:キャッピングシート敷設	41	-			
	(4)	(3)表面水の集水:釜場設置と排水	44	○	項番号修正	(3)→(4)	
	(5)	(4)釜場から防災調節池へ:釜場排水	45	○	項番号修正、図2-17	項番号を(4)→(5)に修正。図2-17内「埋立区画」→「埋立地」に修正。釜場位置及び排水経路を修正。	
	2.5.7	廃棄物層からの浸出水排除		46	○	本文修正、図2-18	「豎形ガス抜き管」→「豎形集排水管」、「法面ガス抜き管」→「法面集排水管」に修正
				46	○	本文修正	「豎形ガス抜き管」→「豎形集排水管」、「法面ガス抜き管」→「法面集排水管」に修正
	(1)	豎形ガス抜き管、法面ガス抜き管平面位置、構造	47~49	○	本文修正、図2-20		
2.5.8	廃棄物沈下を考慮した埋立	49	○	図2-21	「豎形ガス抜き管」→「豎形集排水管」、「法面ガス抜き管」→「法面集排水管」に修正		
(1)	廃棄物種類による沈下特性の違い	49	-				
(2)	不等沈下防止策	50	○	本文修正、図2-22削除	実際の不当沈下防止策に合わせて修正		
2.6	安定計算		51	-			
	2.6.1	埋立法面安定計算	51	-			
	(1)	モデル設定	51	-			
	(2)	解析手法	51	-			
	(3)	地震時安定性評価	52	-			
	(4)	評価結果	52	-			
	2.6.2	既存廃棄物層支持力	56	○	本文修正	単位の修正	

章・節	項	項目	頁	改訂の有無	改訂箇所	改訂内容
2.7	浸出水処理		57	-		
	2.7.1	浸出水処理におけるセシウム対策	57	-		
	2.7.2	埋立中の浸出水処理量	58	-		
	(1)	計算条件設定	58	O	図2-25	「埋立区画」→「埋立地」に修正
	(2)	計算方法	61	-		
	(3)	計算結果	61	-		
	(4)	浸出水調整槽の増設	62	-		
2.8	埋立完了後の管理方法		62	-		
	(1)	埋立完了後の管理方法の考え方	62	-		
	(2)	最終覆土	63	-		
	(3)	施設機能維持	64	-		
第3章 管理・モニタリング			65	-		
3.1	管理・モニタリングの考え方		66	O	表3-1、表3-2	項番号の修正
3.2	浸出水調整槽水位		66	-		
3.3	水処理量		66	O	本文修正	水処理の実態に合わせた修正
3.4	管理体制		67	-		
3.5	埋立作業における品質及び施工管理		68、69	O	表3-6	分配係数に関する文言を修正
3.6	施設点検項目・頻度		70	-		
3.7	環境モニタリング		73	-		
	(1)	敷地境界等空間線量測定頻度	74	-		
	(2)	地下水水質(地下水観測井)	74	O	表内36	放射能連続測定の削除
	(3)	浸出水水質	75	O	表内39	「大腸菌群数」→「大腸菌数」に修正
	(4)	放流水水質	76	O	表内39	「大腸菌群数」→「大腸菌数」に修正
	(5)	防災調節池放出水水質	77	O	表内40	「大腸菌群数」→「大腸菌数」に修正
	(6)	河川水水質	78	O	表外	大腸菌数に係る注書きを削除
	(7)	騒音・振動・臭気・大気中放射能濃度・粉じん	79	O	図3-2	モニタリング地点の修正

章・節	項	項目	頁	改訂の有無	改訂箇所	改訂内容
3.8	災害時対応		82	-		
	3.8.1	災害体制設置基準	82	-		
	3.8.2	災害体制解除基準	83	-		
	(1)	大雨における体制解除	83	-		
	(2)	地震における体制解除	84	-		
	3.8.3	災害体制	83	○	表3-10	環境省内の組織再編に伴い修正
	3.8.4	災害対応事項	86	○	本文修正、表3-12	注意体制以降の実施内容の明示、用語の修正
	3.8.5	関係機関への連絡	89	-		
	3.8.6	その他の災害対応	90	-		
	(1)	台風、強風、大雪対応	90	-		
(2)	その他の災害対応	90	○	参照先	参照先を3.8.2→3.7.3、3.8.4→3.7.5に修正	
3.9	異常時対応		90	○	本文修正	安全協定の記載を追加
	3.9.1	水質	90	-		
	(1)	地下水等	90、91	○	表3-16	「地下水集排水管」に修正
	(2)	放流水	92	-		
	(3)	河川水、防災調節池放出水	92	○	表3-18	参照先を図3-4(2)→図3-5(2)に修正
	3.9.2	空間線量	93	-		
	3.9.3	事故時対応	93	-		
	3.9.4	停電・火災時対応	94	-		
	(1)	停電時	94	-		
	(2)	火災発生時	94	○	図3-5(4)	「許容値」の適正化

章・節	項	項目	頁	改訂の有無	改訂箇所	改訂内容
3.10		放射線安全管理	99	-		
	3.10.1	体制	99	-		
		(1)放射線安全管理体制	99	-		
		(2)役割分担	99	-		
	3.10.2	管理区域設定	100	-		
	3.10.3	立入者の区分及び従事する作業員の被ばく限度	100	-		
		(1)事故由来廃棄物等処分業務従事者	100	-		
		(2)緊急作業時における事故由来廃棄物等処分業務従事者	100	-		
		(3)一時立入者	100	-		
		(4)非管理区域従事者	100	-		
	3.10.4	施設区分、施設における線量限度及び保護具・保護衣	101	-		
	3.10.5	線量測定方法及び測定結果の確認・記録	102	-		
		(1)被ばく線量測定方法	102	-		
		(2)作業環境測定	102	-		
		(3)管理区域以外	102	-		
		(4)線量の測定結果の記録等	103	-		
		(5)被ばく状況の一元管理	103	○	本文修正	参照先を3.7→3.10に修正
	3.10.6	事故由来廃棄物等処分業務従事者教育	103	-		
	3.10.7	健康診断	103	-		
		(1)特殊健康診断	103	-		
		(2)一般健康診断	103	-		
		(3)健康診断の結果についての事後措置等	104	-		
		(4)記録の引渡し	104	-		
	3.10.8	搬出物品等管理	104	-		
	3.10.9	メンテナンス時の措置	104	-		
	3.10.10	緊急時の措置	104	-		
		(1)事故時の退避等	104	-		
		(2)医師の診察等	105	○	参考資料:作業者の被ばく及び環境放射線(能)測定一覧	参照先を3.7.3→3.10.3に修正。「週1回※埋立地内は週1回」を「週1回」に修正。
3.11		緊急連絡網	108	-		
3.12		教育・訓練	109	-		
3.13		リスクコミュニケーション	109	-		
3.14		情報管理	110	-		

章・節	項	項目	頁	改訂の有無	改訂箇所	改訂内容
第4章	輸送計画		111	-		
4.1		特定廃棄物等の輸送にあたっての考え方	111	-		
	4.1.1	輸送の基本原則	111	-		
	4.1.2	特定廃棄物等の搬出準備及び輸送	111	○	図4-1	不燃物封入施設が場外となったため修正
	4.1.3	輸送管理体制	112	-		
4.2		対象廃棄物の管理	113	-		
	4.2.1	統括管理の実施	113	-		
		(1) 特定廃棄物等の一元管理	113	○	図4-3	「電子タグ」→「管理タグ」に修正
		(2) 輸送に係る運行管理	114	○	図4-4	「電子タグ」→「管理タグ」に修正
		(3) 通信不感地域対策	114	-		
	4.2.2	分別と放射能濃度測定	115	-		
		(1) 焼却主灰	115	-		
		(2) 焼却飛灰	115	-		
		(3) 不燃物	115	-		
	4.2.3	保管場所における管理	116	-		
		(1) 特定廃棄物等の放射能濃度等の確認	116	-		
		(2) 収納容器の健全性と表面汚染確認	116	-		
		(3) 管理タグ	116	-		
		(4) データベースによる情報管理	116	-		
4.3		搬出準備	117	-		
		(1) 基本情報及び保管状況確認	117	-		
		(2) 廃棄物性状確認	117	-		
		(3) 管理タグ取付	118	-		
		(4) 搬出時の輸送車両への積み込み	118	-		
4.4		輸送	119	-		
	4.4.1	輸送計画書作成	119	-		
	4.4.2	輸送経路	119	○	図4-6	既に利用していない経路の削除
	4.4.3	輸送車両	121	-		
		(1) 輸送車両	117	-		
		(2) 輸送車両表示	117	-		
	4.4.4	輸送経路確認	121	-		
	4.4.5	必要事項書面携帯	121	-		
	4.4.6	車両運行管理	121	-		
	4.4.7	積荷管理	122	-		
	4.4.8	専用積載	122	-		
	4.4.9	輸送時携行物	122	-		
		(1) 携行物	122	-		

章・節	項	項目	頁	改訂の有無	改訂箇所	改訂内容
	(2)	携行書面	123	-		
	4.4.10	安全かつ円滑な輸送の実施	124	-		
	(1)	輸送時間帯	124	-		
	(2)	輸送時期	124	-		
	(3)	一時的な気象状況への対応	124	-		
	(4)	交通規制等への対応	125	-		
	(5)	道路交通対策の実施	125	-		
	4.4.11	輸送中止	125	-		
4.5		緊急時対応・緊急連絡	126	-		
	4.5.1	事前対応	126	-		
	(1)	緊急時における体制等の整備	126	-		
	(2)	現場復旧班の配置	127	-		
	4.5.2	事故時の初動対応	127	-		
	(1)	車両運転者	127	-		
	(2)	現場代理人	127	-		
	4.5.3	退避及び二次災害防止措置	127	-		
	(1)	一般道路における措置	127	-		
	(2)	高速道路における措置	128	-		
	4.5.4	飛散した特定廃棄物等に対する措置	128	-		
	4.5.5	事故及び交通規制等発生時の情報連絡及び指示系統	129	-		
	(1)	輸送車両事故への対応	129	-		
	(2)	事故車両以外の輸送車両への対応	131	-		
	(3)	交通規制等(一般車事故・自然災害・渋滞等)への対応	132	-		
	4.5.6	訓練の実施	133	-		

章・節	項	項目	頁	改訂の有無	改訂箇所	改訂内容
第5章		放射線被ばくの安全評価	134	-		
5.1		輸送時における安全評価	134	-		
	5.1.1	安全評価の項目	134	-		
	5.1.2	安全評価の手法	134	-		
	(1)	特定廃棄物等の設定	135	-		
	(2)	評価経路	135	-		
	(3)	評価の基準	136	-		
	(4)	評価のシナリオ及び条件の設定	137	-		
	5.1.3	評価の結果	140	-		
	(1)	平常時	140	-		
	(2)	渋滞時	140	-		
	(3)	事故時	141	-		
5.2		埋立処分時における安全評価	143	-		
	5.2.1	安全評価の項目	143	-		
	5.2.2	安全評価の手法	144	-		
	(1)	特定廃棄物等の設定	144	-		
	(2)	評価経路	144	-		
	(3)	評価の基準	146	-		
	(4)	評価地点	147	-		
	(5)	評価のシナリオ及び条件の設定	148	-		
	5.2.3	評価の結果	151	-		
	(1)	埋立中及び埋立終了後	151	-		
	(2)	事故時	153	-		
	(3)	ため池水利用影響	155	-		